

末松壽教授 退官記念特輯

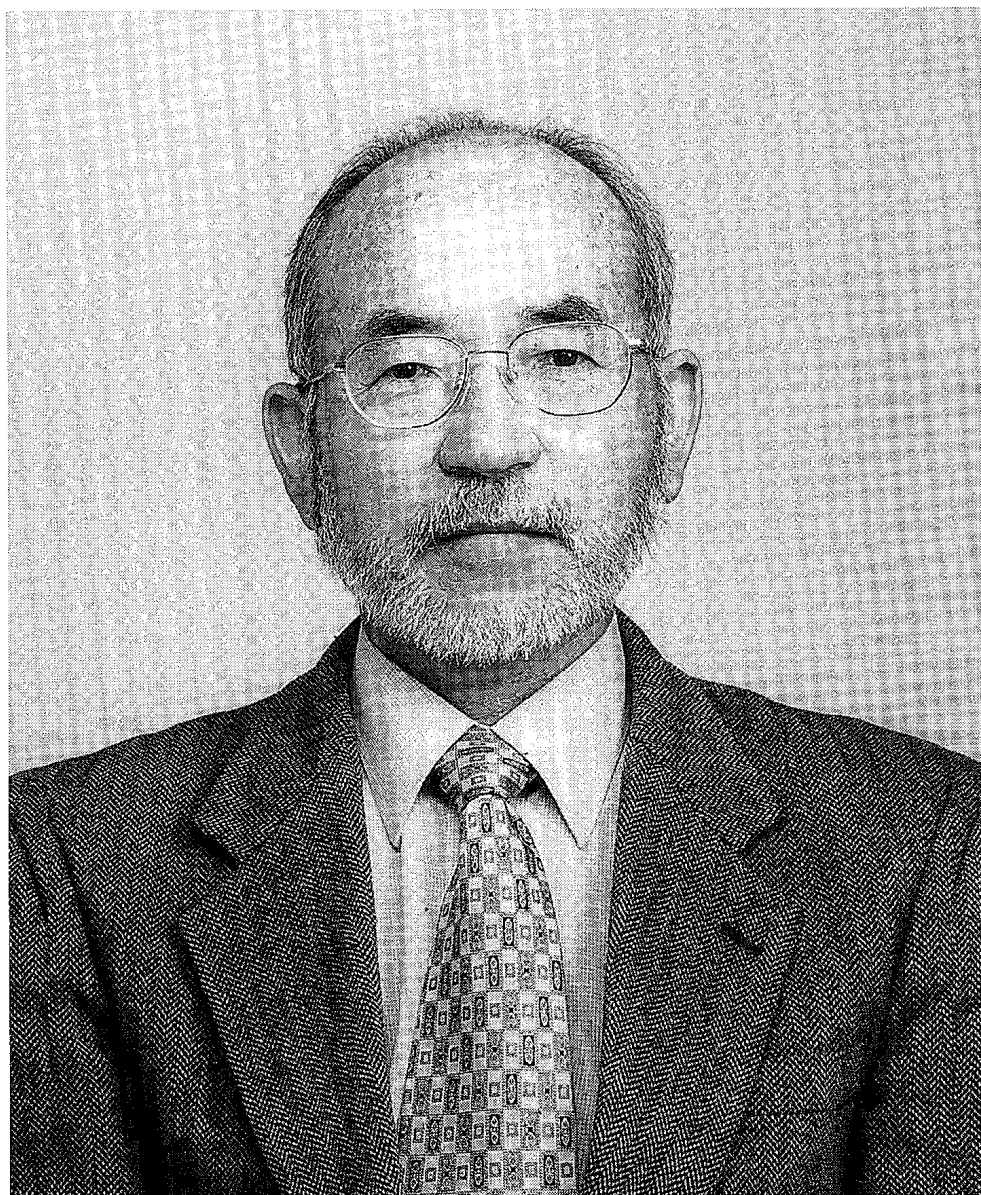
<https://doi.org/10.15017/4968>

出版情報：文學研究. 101, pp.1-14, 2004-03-31. 九州大学大学院人文科学研究院
バージョン：
権利関係：



末松

壽教授退官記念特輯



末 松 壽 教 授 近 影

末松 壽教授 略歴

生年月日

昭和一四年九月二日

本籍

福岡市

昭和三三年 三月

福岡県立糸島高等学校卒業

昭和三三年 四月

九州大学文学部入学

昭和三七年 三月

九州大学文学部仏文科卒業（文学士）

昭和三七年 四月

九州大学大学院文学研究科修士課程仏文学専攻入学

昭和三九年 三月

同専攻修了（文学修士）

昭和三九年 四月

九州大学大学院文学研究科博士後期課程仏文学専攻進学

昭和四一年 一月

同上休学、フランス政府給費留学生としてパリ大学「大学博士」（哲学）課程登録

昭和四四年 一〇月

九州大学大学院文学研究科博士後期課程仏文学専攻退学

昭和四五年 六月

パリ大学「大学博士」（哲学）の学位取得

昭和四五年 一〇月

西南学院大学文学部専任講師

昭和四六年 一〇月

西南学院大学文学部助教授

昭和五二年 一〇月

西南学院大学文学部教授

昭和五五年 四月

山口大学文学部教授

平成 二年 九月 パリ第三大学、パリ第四大学、社会科学高等研究学院、フランス国立図書館にて研究（平成三年八月まで）

成三年八月まで）

平成 五年 四月 九州大学文学部教授（仏文学講座担当、大学院文学研究科指導教官）

平成 七年 六月 文部省在外研究員としてフランス国立図書館、パリ第四大学にて研究（同年八月まで）

平成一二年 四月 九州大学大学院人文科学研究教授（仏文学講座担当）

平成一五年 三月 九州大学を定年退官

平成一五年 四月 九州大学名誉教授

非常勤講師 新潟大学、岡山大学、広島大学、島根大学、熊本大学、鹿児島大学、放送大学、山口県立大学、長

崎純心大学

末松 壽教授 業績目録

著書

La Dialectique pascalienne, suivi de Réflexions sur une pensée

西南学院大学

昭和四九年

『パンセ』における声——登場人物はいかにして生まれるか、もしくは「不純」言説批判への序説——

九州大学出版会

平成 二年

メリメの『カルメン』はどのように作られているか——脱神話のための試論——

九州大学出版会

平成一五年

論文

Réflexions sur une pensée de Pascal 「フランス語フランス文学研究」第七号

昭和四〇年

L'Art et la Pensée chez Blaise Pascal パリ大学博士論文

昭和四五年

La raison de l'art chez Pascal 西南学院大学「仏語仏文学論集」第六号

昭和四六年

Port-Royal et le théâtre 「仏語仏文学論集」第七号

昭和四六年

La conception pascalienne de la théologie

「仏語仏文学論集」第九号

昭和四九年

パスカルにおける聖書解釈の方法——言語学的方法——

九州フランス文学会「フランス文学論集」第七号

昭和四九年

La grâce et le libre arbitre 「仏語仏文学論集」第一二号

昭和五〇年

「第二サテール」としての『ラモーの甥』(1)〜(4)

「仏語仏文学論集」第一〇、一二〜一四号

昭和四九〜五四年

猿人間ラモーの甥——模倣のテーマをめぐる——

「フランス文学論集」第一〇号

昭和五〇年

Développement formel de la dialectique pascalienne

In *Les Méthodes chez Pascal*, Paris : PUF

昭和五四年

『カンディッド』における性について 「仏語仏文学論集」第一五号 昭和五四年

デイドロによる言語起源論——『聾啞者に関する書簡』の注解——

山口大学独仏文学研究会「独仏文学」第三号 昭和五六年

テキスト間関係性をめぐる覚書 「独仏文学」第四号 昭和五七年

『不平等論』における言語の起源」(1) 「独仏文学」第五号 昭和五八年

Lire les Pensées : la relation binaire comme invariant

Études de Langue et Littérature Françaises, n° 46 昭和六〇年

『パンセ』とメタテキスト——未完成エクリチュールの徴候についての試論」(1)～(3)

「独仏文学」第七号 昭和六〇年

山口大学「文学会志」第三六号 昭和六〇年

「独仏文学」第八号 昭和六一年

Les Pensées et le métatexte : essai sur le symptôme de l'écriture inachevée

Équinoxe, n° 1 昭和六二年

『智慧論——テキストとディスクール』(1)～(2)

「独仏文学」第九号 昭和六二年

「文学会志」第三八号 昭和六二年

Discours de De la Sagesse

Équinoxe, n° 6 平成二年

『カルメン』はどのように作られているか——脱神話のための試論——(1)～(6)

「独仏文学」第一二号 平成 二年

「文学会志」第四二号 平成 三年

「独仏文学」第一四号 平成 四年

「文学会志」第四三号 平成 四年

九州大学フランス語フランス文学研究会「ステラ」第一三号

平成 六年

「ステラ」第一五号 平成 八年

Voix dans le discours apologétique des *Pensées*

In *Pascal, Port-Royal, Orient, Occident*, Paris : Klincksieck

平成 三年

『詩学』における悲劇の二重性

九州大学哲学会「哲学論文集」第二八号 平成 四年

ロゴスとミュートス 言語学から説話学へ

山口大学哲学研究会「山口大学哲学研究」第一号 平成 四年

La condition verbale de la littérature. Examen d'un récit historique

Etudes de Linguistique Appliquée, n° 93 平成 六年

『恋の情念論』——性の記号論の試み——(上)(下)

九州大学「文学研究」第九三～九四号 平成八～九年

ポール・ロワイヤルの『文法』および『論理学』における形容名詞

「山口大学哲学研究」第六号

平成九年

ある批評のトポスの形成——「縮小された修辞学」について——

「フランス文学論集」第三三三号

平成一〇年

フィギュールについて(1)〜(3)

「文学研究」第九五号

平成一〇年

「文学研究」第九六号

平成一一年

「独仏文学」第二五号

平成一六年

ドビニャックの演劇論——ミメーシス、記号論、「詩学」——

「文学研究」第九七号

平成一二年

Le nom adjectif dans la *Grammaire* et la *Logique* de Port-Royal

In *Le Rayonnement de Port-Royal*, Paris : Honoré Champion

平成一三年

『ルイ大王の世紀』における比喩(1)〜(2)

「文学研究」第九九〜一〇〇号

平成一四〜一五年

Le Travail de mots dans les *immémoriaux* - Éléments de la poésie exotique de Victor Segalen

In *Thématique et rêve d'un éternel globe-trotter* :

Mélanges offerts à Shin-ichi Ichikawa,

Tokyo : Kenkyūsha-France Tosho

平成一五年

翻訳

Yasunari KAWABATA, *Le Grendement de la montagne* 川端康成『山の音』の日本語訳 (共訳)

Paris : Albin Michel

昭和四四年

Yasunari KAWABATA, *La Dansense d'Izu* 川端康成『伊豆の踊子』ほか4編の日本語訳 (共訳)

Paris : Albin Michel

昭和四八年

アンドレ・マソン『寓意の図像学』

白水社、クセジユ文庫

昭和五二年

ロベール・エスカルピ『文学とコミュニケーション』

白水社、クセジユ文庫

昭和六三年

ヴィクトール・セガレン『記憶なき人々』国書刊行会

平成一二年

ジャン・ロミシエル・アダグ『物語論』

白水社、クセジユ文庫 (共訳)

平成一六年

末松 壽教授 講義題目

平成五年度前期

仏文学特講 パスカルの詩学

仏文学演習 Victor Segalen, *Les Immémoriaux*

仏文学演習 Antonin Artaud, *Le Theatre et son double*

仏文学演習 『恋の情念論』

平成五年度後期

仏文学特講 パスカルの詩学

仏文学演習 Victor Ségalen, *Les Immémoriaux*

仏文学演習 Boris Vian, *Les Bâtisseurs d'Empire*

仏文学演習 La Rochefoucauld, *Maximes*

平成六年度前期

仏文学講義 フランス古典時代の演劇とテキスト

仏文学特講 メリメの文学

仏文学演習 『百科全書』の言語論

平成六年度後期

仏文学演習 クローデルの詩論

仏文学演習 *Molière, Don Juan*

平成七年度前期

仏文学講義 古典時代の演劇

仏文学演習 ヴォルテールのコント

仏文学演習 ユゴーのドラマ

仏文学演習 モラリストの文学

仏文学演習 デイドロ『ラモアの甥』

平成七年度後期

仏文学講義 古典時代の演劇

仏文学演習 ヴォルテールのコント

仏文学演習 ユゴーのドラマ

仏文学演習 モラリストの文学

仏文学演習 デイドロ『ラモーの甥』

平成八年度前期

仏文学講義 モラリストの文学

仏文学演習 ミュッセのドラマ

仏文学演習 ペローの『昔話』

仏文学演習 ルソー『告白』

平成八年度後期

仏文学講義 モラリストの文学

仏文学演習 ミュッセのドラマ

仏文学演習 ペローの『昔話』

仏文学演習 ルソー『告白』

平成九年度前期

仏文学講義 十七世紀のフランス演劇史

仏文学演習 メリメの『カルメン』

仏文学演習 ラ・フォンテーヌの『寓話詩』

仏文学演習 ルソー『言語起源論』

平成九年度後期

仏文学講義 十七世紀のフランス演劇史

仏文学演習 メリメの『カルメン』

仏文学演習 ラ・フォンテーヌの『寓話詩』

仏文学演習 ルソー『言語起源論』

平成十年前期

仏文学特講 演劇とテキスト

仏文学演習 修辞学

仏文学演習 デュマ『三銃士』

仏文学演習 モリエール『ドン・ジュアン』

平成十年後期

仏文学特講 演劇とテキスト

仏文学演習 修辞学

仏文学演習 デュマ『三銃士』

仏文学演習 モリエール『ドン・ジュアン』

平成十一年度前期

仏文学特講 新旧論争の歴史

仏文学演習 アベ・プレヴォ『マノン・レスコー』
仏文学演習 ロブ・グリエ『新しい小説のために』
仏文学演習 バンヴェニストの言語学

平成十一年度後期

仏文学特講 新旧論争の歴史
仏文学演習 アベ・プレヴォ『マノン・レスコー』
仏文学演習 ロブ・グリエ『新しい小説のために』
仏文学演習 バンヴェニストの言語学

平成十二年度前期

仏文学講義 モラリストの文学序説
仏文学研究 パスカル『田舎人への手紙』
仏文学演習 ヴォルテール『ザディック』
仏文学演習 セガレン『島日記』

平成十二年度後期

仏文学講義 モラリストの文学序説
仏文学研究 パスカル『田舎人への手紙』
仏文学演習 ヴォルテール『ザディック』
仏文学演習 セガレン『島日記』

平成十三年度前期

仏文学講義 十七世紀フランス演劇史

仏文学研究 ペロー『新旧対比』

仏文学演習 ボワロー訳『崇高美論』

平成十三年度後期

仏文学講義 十七世紀フランス演劇史

仏文学研究 ペロー『新旧対比』

仏文学演習 ボワロー訳『崇高美論』

平成十四年度前期

仏文学講義 新旧論争の歴史

仏文学研究 ラ・フォンテーヌ『寓話詩』

仏文学演習 メリメ『カルメン』

平成十四年度後期

仏文学講義 新旧論争の歴史

仏文学研究 ラ・フォンテーヌ『寓話詩』

仏文学演習 メリメ『カルメン』